



# 運動推進 NEWS

まちづくり60年 そして未来へ

平成31年4月号 第194号

(平成31年4月26日)

公益社団法人 東京のあすを創る協会

中央区八重洲2-11-7 東栄八重洲ビル6階

Tel 03-3272-0213 Fax 03-3272-1257

Eメール [tou-asu@netjoy.ne.jp](mailto:tou-asu@netjoy.ne.jp)

このニュースは、連絡推進役及び生活学校・生活会議の代表者等にお届けしています。

## 4月1日付で事務局長に就任しました。

事務局長 藤本 龍夫



このたび、4月1日付で当協会の事務局長に就任しました藤本龍夫です。

私はこの3月まで、公益財団法人東京都学校給食会で理事長として5年余り在籍しておりました。その前、東京都を退職するまでには、足立区の中学校を皮切りに、高等学校2校、交通局（地下鉄建設株式会社へ出向）、江戸川区、水道局、教育庁に勤務して、最後には総務局の被災地支援部に籍を置いておりました。その間、学校事務、用地買収、福祉、年金保険、水道事業、都立高校改革、教員採用、等々様々な仕事に従事してまいりました。中でも東日本大震災

後に岩手県、宮城県、福島県にいち早く東京都が設置した被災地支援事務所、そのうち私は被災2年目に岩手県及び宮城県の被災地支援事務所長として仕事をさせていただいたことが感慨深い経験でした。また、この3月まで携わった東京都内の90万にも及ぶ児童・生徒の安全安心の給食を支える仕事も、大きな事故なく終わることが出来て安堵しております。

さて今般、公益社団法人東京のあすを創る協会の事務局長を前任の伊藤さんから引き継ぐこととなりましたが、これまでの経験や拙い知識及び今後の勉強を糧にその任を全うできるよう頑張りたいと思っております。どうぞよろしく願いいたします。

### 〇5～6月の協会日程

- ・監事会 5月10日(金) 協会事務所
- ・通常理事会 5月31日(金) 都消費生活総合センター 16階 学習室A
- ・定時総会 6月17日(月) 都消費生活総合センター 17階 教室I・II

### 〇6月の事業 出欠は同封のハガキで5月24日(金)までをお願いします。

<b>生活学校・生活会議代表者研究集会 6月7日(金) 活動費交付10:00～ 代表者会議10:30～12:00</b>	
平成31年度東京のあすを創る運動の指針 活動費の取扱い等／活動事例報告／日創協事業の説明	都消費生活総合センター 17階教室I・II
<b>東京都生活会議連絡協議会総会 6月7日(金) 12:00～13:00</b>	
平成30年度事業報告・収支決算報告 平成31年度事業計画・同予算(案)	都消費生活総合センター 17階C会議室
<b>東京都生活学校連絡協議会総会 6月7日(金) 13:00～14:30</b>	
平成30年度事業報告・収支決算報告 平成31年度事業計画・同予算(案)	都消費生活総合センター 17階教室I・II

※計画書提出団体には、代表者会議において活動費をお渡しします。代表者等の印鑑を持参して出席して下さい。

## 立川市生活会議連絡協議会 平成31年度総会・活動交流会

平成31年4月5日(金) 都多摩消費生活センター会議室

立川市生活会議連絡協議会では、例年この時期に総会、活動交流会を開催しています。協会担当も参加して、協議会傘下の各団体の活動報告、活動費助成金の精算等、所定の書類を受領する機会とさせてもらいました。また、恒例の手作り「野草天ぷらうどん」もご相伴させていただきました。あえて漢字表記\*しますが、筍、蓬、独活、土筆、蒲公英、母子草、蔞の薑、芹、雪ノ下、椿、繁縷、薺、のらぼう菜等々、例年にも増して種類が豊富のようでした。山菜摘みもさることながら、それぞれの下処理も手間のかかる作業ですから、年に一回のことながらその努力に敬意を表させていただきます。ごちそうさまでした。



種類豊富な野草の天ぷら

その後の「交流会」では、各団体の日頃の取り組みについて具体的で臨場感あふれる説明で紹介され、また意見交換も行われました。今回は、昭島市の東京シルク・ホテル文化園生活会議の西川知恵子さんも参加されて、ホテル談義に花が咲きました。「大山MSC\*\*」の佐藤良子さんからは、活動資金の一助とするために、着なくなった着物帯から会員が作ったペンケースをサンプルとしていただきました。もったいない精神から資源の再活用、日本の文化が凝縮されたその出来上がりには感心させられました。また、「立川かんきょう市民の会」のヤゴ救出の取組みにも興味をそそられました。さらには、立川市内に唯一残る水田から収穫されたコメの稲藁に見事な椿を映えさせた花差しもご披露いただきました。



活発な意見交換がされた交流会

立川市生活会議連絡協議会は、それぞれ目的が異なる団体13会議で構成されていますが、横のつながりもあり切磋琢磨している様子が見えがうかがい知れました。



着物の帯から作られたペンケース

\* 上記本文では無理矢理に漢字表記しましたが、蛇足ながら以下が読み方です。筍(たけのこ)、蓬(よもぎ)、独活(うど)、土筆(つくし)、蒲公英(たんぽぽ)、母子草(ははこぐさ)、蔞の薑(ふきのとう)、芹(せり)、雪ノ下(ゆきのした)、椿(つばき)、繁縷(はこべ)、薺(なずな) \*\* MSC=ママさんサポートセンター



稲藁利用の花差し

**▽ひとこと**  
 クラシック音楽の中古CDの店を覗くと、新着の棚にかなりディープなCDが多く並んでいることがある。熱心な音楽好きのコレクションと思われるCDタイトルを見ていると、この店に並ぶこととなった経緯が気になってくる。多分、このコレクションを所有していた熱心な音楽愛好家は自らは手放さないだろうことは、容易に察しがつく。であれば、不幸にも持ち主が亡くなり後を引き受ける親族がなく、処分という言葉は冷たいが中古CD店に売られてきたものもあるのだろう。少なくとも打ち捨てられるよりは、流通に乗るだけでも元所有者からすれば幸せなことかもしれない。私は、そっとその内の2、3枚をレジに持って行った。  
 今号より紙面の体裁を少し変えてみました。毎月発行のNEWSですので、提供する話題の量に応じて頁数も柔軟に変化させていきたいと思ひます。今後とも生活学校、生活会議の活動を積極的に掲載していきます。(竜)